

共同意思決定 (shared decision making: SDM) とは？

～父権主義的決定 → インフォームド・コンセント(IC) → 共同意思決定 (SDM) の時代へ～

新生会第一病院 院長 伊奈研次

「医学の父」といわれるヒポクラテスが活躍した古代ギリシアの時代から、20世紀に至るまで「医師の**父権主義的(パターナリズム)決定**」が約2500年にわたる医療界の伝統でした。つまり「患者にとっての最善の医療を提供するために判断を下す権利と責任は医師側にあり、患者はすべて医師に委ねればよい」という考え方です。1960年代に、米国で個人主義を背景として、「自律的な患者の意思を尊重する」という思想が起こり、「**インフォームド・コンセント(IC):説明と同意**」の概念が導入され、患者自身が治療方針を決定し、その結果についての責任も患者が取るべきという考えが主流になりました。本邦でも、21世紀にはいり、ICの考え方が急速に広まり、当院でもいち早くIC委員会が組織され(2004年)、検査や治療方針に関する説明・同意書が普及しました。

しかし、患者さんに病気や治療方法についての十分な知識や経験があるはずもなく、医師が自分の専門分野以外の病気に罹り、患者になった場合には、いくら担当医から説明を受けても最新の医療状況がわからないのが実情です。患者さんに病気や治療方針のすべてを説明し、理解してもらうことはほぼ不可能で、患者自身が責任を持って、最良の治療方針を選択するには、無理があります。そもそも治療の本来の目標とは、病気に立ち向かい、うち克ち、病気を治すことであり、患者と医療者は、治療するうえで同じ目標を共有する同士のはずです。医師主導(**パターナリズム決定**)でも、患者主導(**IC**)でもなく、患者と医療者は対等な仲間であり、よく相談して、さまざまな面から考えて、**最良の方法**を選ぶことがたいせつです(**共同意思決定 SDM**)。

当院では、**SDM**を支援することを目的として、「**私の心づもり**」という質問紙を採用し、患者さんご自身の意向や希望を伺うとともに、**人生会議(ACP: advance care planning)**についての啓蒙活動を行っています。みなさまが、医療における最良の選択をされるのに、少しでも参考になる情報を提供できることを祈念し、本号ではこれらの取り組みについてご紹介いたします。





(ACP: アドバンス・ケア・プランニング)

人生会議とは、『人生の最終段階において、本人の意思が尊重され、本人が希望する“生を全う”できるよう、年齢を問わず健康な時から、人生の最終段階における医療・ケアについて考える機会をもち、本人が家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合うこと、本人自身が大切にしていること、どのような医療やケアを望んでいるかについて自ら考え、その考えを信頼する人たちと話し合うこと』です。

もしものときのための準備のために、
当院では『私の心づもり』を使用しています

私の心づもり

「私の心づもり」とは、将来、自分自身のことを自分で決められなくなった時に、最後まで自分らしく生きるために、自分にとって大切なもの、必要なものが何なのかを整理するものです。患者さんが積極的に治療に参加できるように医療者と話し合いを重ねることが必要と考えます。ご家族やあなたの代わりに意思決定してくれる人(代理人)、治療やケアを提供してくれる医療者と十分話し合い、以下の質問に答えてください。記載された内容については、個人情報保護から取扱いには十分配慮いたします。

希望や思いについて考えましょう

あなたが大切にしたいことは何ですか？ (いくつ選んでも結構です)

- 楽しみや喜びにつながることもあること
- 身まわりのことを自分でできること
- 人として大切にされること
- 社会や家族で役割が続けられること
- 痛みや苦しみが少ない過ごせること
- 人の迷惑にならないこと
- 自然に近い形で過ごすこと
- 先々に起こることを詳しく知っておくこと
- 他人に弱った姿を見せないこと
- 信仰を支えられること
- 少しでも長く生きること
- その他
- 家族や友人と十分に時間を過ごせること
- 落ち着いた環境で過ごせること
- 人生をまっとうしたと感じること
- 望んだ場所で過ごせること
- 納得いくまで十分な説明を受けること
- 大切な人に伝えたいことを伝えること
- 死を恐れないこと

あなたが大切にしていることは何ですか？

健康について考えましょう

1) あなたの今の病気についてお書きください。

病名: _____
症状: _____

2) 受ける治療に関して希望がありますか？ (どちらか一つお選びください)

- 少しでも長く生きることが優先したい
- 命の長さより痛みや苦しみが少ない過ごせることが優先したい

3) 将来、身の周りのことや自分で物事を判断する際に

- 家族の援助やヘルパーなどのサービスを利用したい
- 病院や施設で生活したい
- その他

家族や医師はあなたの希望を知っていますか？

4) 将来、あなたは最期をどこで過ごしたいですか？

- 自宅
- 病院
- 介護施設
- その他 ()
- 分からない

5) もしもの時が近づいた時に「延命治療」を希望しますか？

- 希望する (希望される方は以下の項目にチェックをお願いします。いくつ選んでも結構です)
 - ・心肺蘇生 【 心臓マッサージ 人工呼吸器 】
 - ・輸血 【 輸血 血液製剤 】
 - ・人工的栄養補給【 胃ろう 経鼻管栄養 栄養点滴(高カロリー輸液) 】
- 希望しない
- 分からない

あなたの代わりに意思決定してくれる人を選びましょう

1) あなたの代わりに意思決定してくれる方はいいますか？

- はい
- いいえ

「はい」と答えられた方にお尋ねします。

2) その方のお名前・続柄・連絡先をお書きください。

お名前: _____ 続柄: _____ 連絡先: _____
お名前: _____ 続柄: _____ 連絡先: _____
お名前: _____ 続柄: _____ 連絡先: _____

3) あなたが希望や価値観に配慮して、意思決定をお願いします。

- はい
- いいえ

考えを文章に

あなたの思いがあれば

あなたが信頼できる人は誰ですか？

記載年月日 20 年 月 日

本人氏名(自署) _____

氏名 _____ (続柄) _____

も、いつでも内容を訂正することができます。整理しなおし、必要に応じて主治医や家族と話し

新生会第一病院

